

SOCCER NEWS SHIGA

(発行) 滋賀県サッカー協会
(責任者) 理事長 奥村 弘
栗太郡栗東町小野 796
(印刷) 株式会社スマイ印刷工業
栗太郡栗東町川辺 568-2

草津東高校がベスト8進出！

～第78回全国高校選手権～

2 回 戦 2-0 鹿 島 (茨城)
3 回 戦 0-0 久 御 山 (京都)
4 PK 2
準々決勝 2-2 富 山 (富山)
1 PK 3

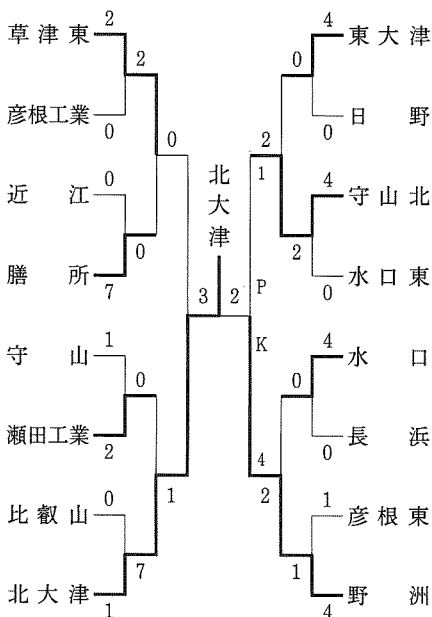
草津東高校がF C 東京に善戦！

～第79回天皇杯全日本サッカー選手権～

1 回 戦 0-2 F C 東京

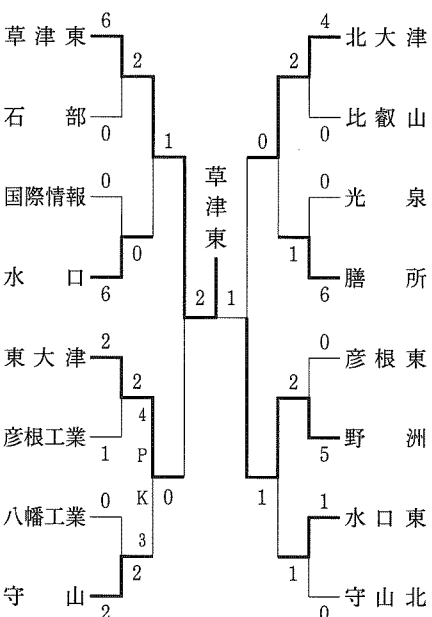
平成11年度

県民体育大会サッカー競技



平成11年度

秋季総合体育大会サッカー競技



平成11年度 年間優秀選手一覧

所 属	氏 名	位 置	学 年	所 属	氏 名	位 置	学 年
草津東	渡部 博之	GK	3	守 山	山本 紘平	MF	3
	山中 明典	DF	2		野田 一光	GK	3
	神崎 亮佑	DF	2		中西 裕次	DF	3
	間所 靖英	MF	2		赤井 寿充	MF	3
	中川 英之	MF	2		西本 直人	FW	2
	川西 和夫	FW	3		堀井 直樹	FW	3
	藤原 昭	MF	2		更家 直樹	MF	3
水 口	森 祐生	FW	2	野 洲	北村 育史	DF	3
	大家 悠	GK	3		伊賀 健后	MF	2
	堀江 昌樹	DF	3		田中 大輔	MF	2
	新川 将規	MF	3		前田 雅文	FW	2
東大津	松岡 太郎	FW	3	守山北	星野 織	DF	2
	夏川 忠士	GK	3		川口 健二	DF	3
	北村 清仁	MF	3		西田 克真	FW	2
守 山	東 晃司	FW	3	福 山	福山 雅昭	MF	3

以上30名

50周年記念式典、盛大に開かれる！

12月5日、大津プリンスホテルを会場にして滋賀県サッカー協会設立50周年記念式典が開かれました。

第一部 式典

土佐三夫会長の挨拶、日本サッカー協会副会長釜本邦茂氏の祝辞の後、桑原三郎氏、故福田啓祐氏、今村博治氏、望月聡氏、井原正巳氏の功労者表彰が行われました。井原氏はマリノスでの最後の練習試合に出場されるために、お父さんが代理で出席されました。

第二部 講演ならびにトーク

釜本邦茂氏の講演「ワールドカップへの道」(これから日本サッカー)が行われ、多くの人が熱心に耳を傾けていました。ガンバの監督時代の経験から、基本技術の習得の大切さを説かれていた印象的でした。

その後、松田 保(元U17日本代表監督、県協会技術委員長)、森津陽太郎(元国際審判員、県協会副理事長)、望月聡(元日本代表、ヴィッセル神戸コーチ)の三氏による対談が行われました。指導者、審判員、選手と、それぞれの立場で滋賀のサッカー界を引っ張ってこられた貴重な経験からくる話を聞くことができました。また、井原氏は、ビデオレターで出演していただきました。

第三部 祝賀会

午後からは、来賓に来ていただいて協会役員・各チームの代表が集い、祝賀会がおこなわれました。



トークでの 望月 氏



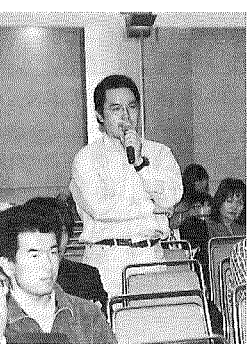
講演に聞き入る参加者



講演での 釜本 氏



祝賀会でスライドについて語る 木村善光 氏



トークで松田氏に質問する参加者

各種別の50周年事業報告

◎1 種

50周年記念フットサル大会(11月21日開幕、12月にかけて計6日間) 社会人連盟・大学連盟・フットサル連盟から出場88チーム計700人以上が参加、各日ごとに優勝チームを決めた。

◎2 種

①ブロック別技術講習会(8月9日～12日) 望月 聡氏(ヴィッセル神戸コーチ)による講習会を県内の4地域ブロックで開催。4日間計100名以上の選手が指導を受けた。

②全国高校サッカー選手権大会滋賀県大会の準決勝(11月6日)の放映補助。

③平成12年度国体選抜候補選手20名のドイツ・オランダ遠征補助(3月25日～4月2日の予定)

◎3 種

U-14県トレセンメンバー23名の中国遠征(8月2日～8日) 滋賀県国際交流課が主催する中国湖南省青少年友好交流団派遣事業の一環として遠征し、現地で4試合を行い交流した。

◎4 種

①全県事業 全日本少年サッカー大会と木下杯サッカー大会の優勝旗を新しく製作した。

②地域別事業 各地域の優勝カップ、トロフィーの製作や選抜ユニホームの新調、韓国遠征の補助など

◎女子

第4回滋賀県女子サッカーフェスティバル(11月3日) 50周年記念として宝塚バニーズ(リーグ)の監督、選手14名を招き、技術指導、ミニゲーム大会などを行い、約230名が参加した。

なつかしのあの時が、今、よみがえる！！

『滋賀の蹴球』販売いたします！！

滋賀県サッカー協会設立50周年を記念して、記念誌『滋賀の蹴球』が完成しました。委員長崎和典先生を中心とした編集委員、そして執筆者の皆様のおかげで、A4版294ページのすばらしい記念誌ができあがり、関係各位や各種登録チームには、一冊ずつお渡ししました。(種別によっては、まだ各チームのお手元に届いていない

理事会だより

◆第8回理事会：11月8日(月) つかやま荘

・会議前に出席理事で、50周年記念事業の個人賛助の募金者への案内状の宛名書きを行った。

・50周年記念式典への各種別からの参加者数の報告要請と、記念誌の配本先、執筆者への謝礼について協議した。

・天皇杯の運営について、チーム対応、マッチコミッションナー対応、マスコミ対応について協議した。

・県体での参加チームの審判担当に関する問題について、規律委員会の処分案が提案され承認された。

・フットサルリーグでの大会運営義務についての問題について、フットサル委員会から処分報告がありました承認された。

◆第9回理事会：11月19日(金) つかやま荘

・天皇杯の運営の最終確認を行った。

・50周年記念式典の役割分担と任務内容の詳細について確認した。各種別への記念誌の配本方法について連絡があった。

・来年度の成年・少年・女子の国体選抜チームのスタッフが技術委員会から報告された。

◆第10回理事会：12月15日(水) つかやま荘

・50周年記念式典の残務とその処理について確認した。

・天皇杯の収支の概算が報告された。

・50周年記念事業への協力金として徴収し始めた個人登録加盟費のプラス500円を、当所の趣旨どおり来年度以降も徴収することが承認された。

・使途については各種別の要望等を集約して今後検討することになった。

◆第11回理事会：1月22日(土) つかやま荘

・50周年記念事業の収支決算書が提案され、承認された。

・今年度の事業のまとめ、来年度の事業計画を総会に向けて各種別、委員会ごとにまとめるように要請があった。

・また来年度の協会役員を新規約で選出することを確認した。

・個人登録加盟費のプラス500円の使途について意見交換した。

・ところもありました。

・まだ若干、記念誌が残っていますので、ご希望の方に販売致します。

・各大会の貴重な戦績の記録や回想、ふりかえりをお申し込み下さい。

【販売価格】2、500円

【申し込み方法】

〒520-1301 6

栗東町小野 796

滋賀県サッカー協会

TEL&FAX 077(553)5769

まで、ご連絡下さい。

平成11年度 滋賀県社会人リーグ結果

1部リーグ	2部リーグ	3部Aリーグ	3部Bリーグ
1位 ルネス学園甲賀 2位 甲賀クラブ 3位 志賀クラブ 4位 日本精工石部 5位 アリーバ甲賀 6位 栗東FC 7位 東レ滋賀 8位 信楽クラブ 9位 松下エアコン 10位 鈴鹿FC 11位 東オールドボーイズ 12位 ロックスFC	1位 マッスルFC 2位 ノースウェーブ 3位 セゾンFC 4位 ウリエルFC 5位 サッカーボーイII 6位 FC八幡 7位 守山クラブ 8位 サザンレイクFC 9位 愛蔵会 10位 礼分會 11位 NEC関西 12位 老上FC	1位 ダイハツFC 2位 BROWNS 3位 豊栄FC 4位 FC KOOL 5位 キャッスルFC 6位 FC高島 7位 LACCO'S 8位 三菱RITTS 9位 サンクラブ 10位 松下冷機 11位 いろはクラブ 12位 積水ハウス	1位 滋賀銀行 2位 河西FC 3位 日野クラブ 4位 村田製作所野洲 5位 RS FC 6位 FEARLESS 7位 H.F.C. 8位 安曇川FC 9位 RITZ 10位 Team VOMIT KISS 11位 FC-α 12位 ダイキン工業
4部Aリーグ	4部Bリーグ	5部Aリーグ	5部Bリーグ
1位 FCアンダーカパー 2位 滋賀県庁 3位 黒田住建 4位 王子FC 5位 FCアンダーカパー 6位 AMEDIO SC 7位 PICKLE FC 8位 豊栄FC 9位 シーアイ化成 10位 草津市役所 11位 ISHIDA FC 12位 PANASONICガンバレFC	1位 NSK大津 2位 鈴鹿SC 3位 びわこ銀行 4位 橋本メイフラン 5位 水口クラブ 6位 セラセラ 7位 JAMAICA 8位 能登川クラブ 9位 大日本スクリーン 10位 プレジール 11位 松下電工彦根 12位 FC KAWASHIMA	1位 ウィングス 2位 関西ボンバーズ 3位 K.GARSON FC 4位 アルビナFC 5位 関西電力FC 6位 ビオレンシアFC 7位 SPEED KING 8位 BUBEE	1位 NEC水口 2位 あいばのFC 3位 MAIBARA FC 4位 今津FC 5位 グンゼ守山 6位 村田製作所八日市 7位 コーゾ 8位 NSCキャッスル

第34回 (平成11年度) 関西府県リーグ決勝大会

参加チーム	二名 S C (奈良1位)	樺原リバイバル (奈良2位)	京都伏見蹴友会 (京都1位)
	佐川印刷 (京都2位)	ヤンマー尼崎 (兵庫)	エルマーノ大阪 (大阪)
	ルネス学園甲賀 (滋賀)	海南FC (和歌山)	

チーム名	佐川印刷	ルネス学園甲賀	ヤンマー尼崎	二名 S C	勝点	順位
佐川印刷		○ 1-0	○ 3-1	○ 4-2	9	1
ルネス学園甲賀	● 0-1		○ 2-1	○ 3-1	6	2
ヤンマー尼崎	● 1-3	● 1-2		○ 5-0	3	3
二名 S C	● 2-4	● 1-3	● 0-5		0	4

ルネス学園甲賀は惜しくも関西リーグに昇格できませんでした。

第5回全日本ジュニアユースフットサル大会で
栗東中がベスト8進出!!
(1/8~1/10、広島にて)

一次リーグ	栗東 5-7 国見中(長崎) 栗東 8-7 福島県北トレンセン 栗東 11-11 SAファイターズ(山口県)
1勝1敗1分でリーグ2位	

準々決勝	栗東 2-8 D7・フットボールクラブ(埼玉県)
ベスト8	

「全国大会で1勝する難しさを痛感しました。やはり、フットサルは、技術がいかに必要であるか、ということがわかりました。11人制では感じられないスピーディーさがあり、瞬時の判断力が要求され、攻守のきりかえの早さが得失点を左右するこわさがありました。」 (北川清司 監督の談)

☆中体連中央合同強化練習会

第1日目 10/31(日)

瀬田北 4-0 城山	栗東 1-3 甲南
甲西北 3-0 虎姫	中主 0-1 日野
秦 2-0 城山	甲南 4-2 長浜西
新堂 4-0 虎姫	日野 1-3 皇子山
秦 0-0 瀬田北	長浜西 3-4 栗東
新堂 1-2 甲西北	皇子山 3-0 中主

第2日目 11/7(日)

甲西北 2-0 皇子山	電王 3-0 瀬田
電王 2-1 瀬田北	彦根南 3-2 日吉
皇子山 0-4 彦根南	野洲 2-0 瀬田
瀬田北 2-0 甲	志賀 2-1 日吉
甲西北 1-1 彦根南	電王 3-2 野洲
電王 0-1 甲	彦根南 2-0 志賀

ベスト2 彦根南中、瀬田北中 ベスト4 甲西北中、電王中 ベスト6 皇子山中、甲南中

☆第11回日本ジュニアユースサッカー選手権関西予選
1回戦 セゾンFC(滋賀) 1-3 宇治FC(京都)

☆滋賀県クラブジュニアユース 秋季リーグ戦 (11/23、12/19)

チーム名	オールサウスSC	守山ユース	ユアサFC	神照FC	勝点	得失点	順位
オールサウスSC		△ 4:4	● 1:3	● 2:6	1	-6	3
守山ユース	△ 4:4		● 1:4	● 0:8	1	-11	4
ユアサFC	○ 3:1	○ 4:1		● 3:5	6	3	2
神照FC	○ 6:2	○ 8:0	○ 5:3		9	14	1

チーム名	セントラルFC	セゾンFC	エランドールFC	オレンジボーイズ	勝点	得失点	順位
セントラルFC		● 0:4	○ 1:0	● 0:5	3	-8	4
セゾンFC	○ 4:0		● 0:1	● 0:6	3	-3	2
エランドールFC	● 0:1	○ 1:0		● 0:7	3	-7	3
オレンジボーイズ	○ 5:0	○ 6:0	○ 7:0		9	18	1

土佐三夫会長が文部大臣功労者表彰を受賞
このたび、土佐三夫会長が文部省より功労者表彰を受賞されました。皆様もご承知のとおり、会長は、四十余年にわたり学校現場や体育行政の場で幅広く活躍になり、スポーツの振興にもご尽力されました。特に、サッカー競技における業績は、誠に大いなるものがあります。これらに対する深い情熱と確かな見識による顕著な功績が認められ、今回、功労者表彰をお受けになりましたものです。サッカー協会としても栄誉あることでありますので、遅くなりましたが3月にサッカー協会が中心になり、祝賀会を行うことになっております。

選抜びわこカップ
びわこカップも第4回目を迎え、強化事業として定着しつつあります。
U-12・U-15・U-18・一般と集まり、一貫指導という形式で、また同じ会場で強化試合を行っているのは、近隣の他府県では滋賀県以外にないと思います。
びわこカップも第1回から比べると、U-12・U-15の選手は徐々にではありますがレベルも向上しており、上位には入賞できなかったものの、他府県との差はそうないように思いました。ジュニア、ジュニアユースはようやく、将来有望な選手が育ってきており、平成12年度の全国大会関西予選は期待できるのではないかと思います。
高校・一般では、福井県が急遽キャンセルのため、4チームでの総当たり戦で競い合いました。第1試合大阪には1-0で惜し

くも負けはしたものの第2試合優勝チームの三重県には引き分け、また、第3試合石川県には1-0で勝ちを収め総合第3位となり、高校・一般も他府県との差はほとんど無く、あとはチャンスを確実に決めた方が優勝というゲームでした。
平成10年度から、3年計画で進めて参りました国体も早3年目を迎えようとしており、初年から比べると数段力を付けてきており、楽しみながら年々進んで参ります。
一貫指導を目的として発足した、滋賀県女子サッカー連盟も2000年に5年目を迎えます。今後新たな気持ちで取り組んで参りますので、ご支援、ご協力下さいますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、びわこカップの事業にあたり、ご多忙の中惜しみないご協力を頂きました役員並びに保護者の皆様には、厚くお礼申し上げます。



一般 (高校生含む)



小学生



中学生

	1位	2位	3位
一般 (高校生含む)	三重選抜	石川選抜	滋賀選抜
中学生	三重選抜	大阪選抜	福井選抜
小学生	大阪選抜	三重選抜	石川選抜

第23回全日本少年サッカー大会に
滋賀県代表として出場し、強豪チームが参加する中、ベスト8の成績を残すことが出来た。それ以後この大会に焦点を絞り、招待試合等で強化を図ってきた。ブロック予選が免除となり、本大会参加チームが秋になり、どのように伸びてきているのか、技術の習得はどうなっているのか、不安材料があったが、失点0という守備陣の活躍で3回目の優勝を果たすことが出来た。しかしながら、全日以降6年生が2人、5年生が1人のレギュラークラスが退部し、苦しいチーム作りが続いたが、選手達に1つのことを最後までやり遂げることにして他の方面について必ずよい結果をもたらすと激励の毎日であった。お陰で当初の目的を果たすことが出来、選手達も大きな自信を持ったと思います。
今年のチームは、現在の中学1年生とともに試合を1、2年間こなしてきた経験があり、全国に共通するチーム作りを目指して練習を重ねて

きたが単純チームでは自ずと限度があり、例えばJ1傘下のヴェルディ・レイソルといった入部時の競争率27倍以上の激戦で入部してきた子供たちのチームと競争率0倍の単独チームとは最初から実力に開きがあり、この開きをどう埋めていくのか滋賀県内としても一考する時期に来ていると思う。
12月に行われる関西大会に滋賀県代表として3年連続5回目の出場となりましたが、関西において今年のチームがどこまで通じるのか、非常に期待しております。あと僅か6年生は小学校を卒業しますが、チームで培った力を各方面で遺憾なく発揮してくれると確信しております。
一生懸命にサッカーをやる選手を取り入れ、1人でも多くのJリーグの誕生を心待ちしております。
今年よりも来年、来年より再来年と次に繋げるサッカーを目指します。
監督 中辻久雄

第31回 滋賀県サッカースポーツ少年団選手権大会
(第7回しがきんカップ) 結果

チーム	順位	対戦相手	スコア
上 三	1	信楽	1-0
三 信	2	彦根	0-0
彦 根	3	北郷里	0-0
北 郷	4	桐原	0-1
桐 原	5	瀬田東	0-0
瀬 田	6	富士見	0-0
富 士	7	ラゴ	0-0
ラ ゴ	8	大津	0-0
大 津	9	笠縫	0-0
笠 縫	10	レック	0-0
レ ッ ク	11	ウェスト	0-0
ウ ェ ス ト	12	野洲	0-0
野 洲	13	山田	0-0



4級審判資格
取得講習会開催のご案内
滋賀県サッカー協会審判委員会が4級審判資格取得講習会を開催します。
対象は、中学生以上の男女。滋賀県に在住、在勤、在学のいずれかにあてはまり、資格取得後は、滋賀県で活動可能な人とし、先着100名を受け付けます。
日時：平成12年3月25日(土) 17時開会
会場：ウイングプラザ4階 コミュニティスペース
締め切り：平成12年3月16日(木)
滋賀県サッカー協会審判委員会・事務局 村井まで

(JR栗東駅東口徒歩3分)
駐車場は4時間まで無料
受講料：¥4,500 (ワッペン、ルールブック、ビデオ代含む)
申し込み方法：
往復葉書に ①住所 ②氏名 ③性別 ④生年月日 ⑤電話番号 ⑥職業 ⑦サッカー歴を記入する。
宛先：
〒520-1152
大津市月輪5丁目24-4
滋賀県サッカー協会審判委員会・事務局 村井まで